

令和8年
2026年

4月10日
金曜日

第11928号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料 (前納)
年間 82,080円
(税込み)
6カ月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



京都市食肉青年会が創立70周年記念式典を開催……P3

- ▶ 2月牛マルキン(概算払)、肉専用種、交雑種は交付なし…………… P 2
- ▶ 京都市食肉青年会が定期総会と創立70周年記念式典・祝賀会を開催…………… P 3
- ▶ 原皮業界を取り巻く厳しい情勢、豚原皮は製造コスト割れの輸出価格続く…………… P 4
- ▶ ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス2026年2月期決算、営業収益18・8%増…………… P 4～5
- ▶ 「食品主要195社」価格改定動向調査、4月は値上げラッシューTDB…………… P 5
- ▶ オオツカ、くまもとあか牛をスーパーのライフ2舗定で限定販売…………… P 5
- ▶ 宮崎県都城市の養豚農場で豚熱の疑似患畜、同県内の農場では初…………… P 6
- ▶ 【関東の輸入豚肉現物相場】Fは産地シフト進む、Cは全体的に良化…………… P 6
- ▶ 【関東の国産豚肉現物相場】C、Fともにスソ物など堅調…………… P 6
- ▶ [輸入牛現物相場]CF共に価格高止まりでも引き合い強い…………… P 7
- ▶ 【ブロイラー市中現物相場】国産生鮮物、輸入物とも高止まり…………… P 7
- ▶ [資料]日本食肉流通センター週間市況〈和牛・交雑牛・乳牛チルド〉…………… P 8
- ▶ [資料]2026年2月分の食肉輸入通関実績⑩…………… P 9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]9日……P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]9日…P11

注目のヘッドライン

京都市食肉青年会が定期総会と創立70周年記念式典・祝賀会を開催

京都市食肉青年会(木村駿友会長)は8日、京都市中京区のホテルオークラ京都で第70回定期総会および創立70周年記念式典を開催した。

…詳細はP3

2月牛マルキン(概算払)、肉専用種、交雑種は交付なし

…詳細はP2

りんご和牛
信州牛
登録商標 第1394040号

信州プレミアム牛肉
登録商標 第5282895号 第5282894号

信州牛生産販売協議会

国産牛豚内臓肉、チルドビーフ、チルドポーク卸売

健康と食生活を演出する
ビセラル株式会社

〒123-0865 東京都足立区新田 2-8-12
営業一課 / ☎(03)3919-2929 FAX (03)3919-2930
総務 / ☎(03)3919-2980 FAX (03)3919-2941

<http://www.visceral.co.jp>

2月牛マルキン(概算払)、肉専用種、交雑種は交付なし

農畜産業振興機構は9日、令和8年2月分肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)の標準的販売価格および標準的生産費、交付金単価(概算払い)を公表した。

肉専用種は、全ての都道府県で標準的販売価格が標準的生産費を上回らなかったことから、交付金はない。

標準的販売価格は兵庫県の153万1854円が最も高く、次いで新潟県、富山県、石川県、福井県が128万4102円となっている。標準的生産費の内訳をみると、素牛価格において他県の取引価格が40万円台後半から50万円程度にとどまる中、兵庫県産は77万9,260円と1頭当たり30万円近い価格差をつけている。なお、石川県と兵庫県は都道府県標準販売価格が、全国一律を区域として算出した標準的販売価格

に、都道府県標準販売価格の標準偏差の2倍の額を加えた額を上回ったことから、単独で標準的販売価格の算定を行っている。

一方、交雑種は生産費が73万5512円となり、販売価格の78万6693円を下回ったことから、交付が行われないのは5カ月連続となる。一方、乳用種は生産費が52万490円となり、販売価格の48万6073円を上回ったため、交付金単価は2万3975・3円となった。

肉用牛1頭当たりの交付金単価の算出結果(全国)

区分	単位:円/頭	
	交雑種	乳用種
標準的販売価格(A)	786,693	486,073
標準的生産費(B)	735,512	520,490
差額(C)=(A)-(B)	51,181	△ 34,417
暫定交付金単価(概算払い)	-	23,975.3

※交付金単価は差額に100分の90を乗じた額から7千円を控除した額

肉用牛1頭当たりの交付金単価の算出結果(肉専地域別)

区分	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県
標準的販売価格(A)	1,211,278	1,226,620	同左					1,243,978
標準的生産費(B)	1,205,927	1,183,317	1,140,633	1,174,759	1,129,179	1,124,991	1,183,974	1,190,485
差額(C)=(A)-(B)	5351	43303	85,987	51,861	97,441	101,629	42646	53,493
暫定交付金単価(概算払)	-	-	-	-	-	-	-	-

栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	静岡県	新潟県
1,243,978	同左								1,284,102
1,193,627	1,214,149	1,190,882	1,165,867	1,181,440	1,187,349	1,213,014	1,183,632	1,155,367	1,155,573
50,351	29829	53,096	78,111	62,538	56,629	30964	60,346	88,611	128,529
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

富山県	石川県	福井県	岐阜県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県
1,284,102	同左		1,261,756	同左		1,248,687	同左		1,531,854
1,176,225	1,164,455	1,162,656	1,196,887	1,158,850	1,144,211	1,159,734	1,172,345	1,128,468	1,401,983
107,877	119,647	121,446	64,869	102,906	117,545	88,953	76,342	120,219	129,871
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県
1,248,687	同左		1,231,723	同左			1,217,465	同左	
1,135,292	1,103,496	1,184,144	1,123,540	1,134,815	1,134,804	1,120,918	1,169,274	1,161,141	1,124,859
113,395	145,191	47,579	108,183	96,908	96,919	110,805	48,191	56,324	92,606
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1,217,465	1,230,190	同左						1,183,558
1,073,159	1,166,742	1,169,499	1,167,025	1,174,020	1,135,194	1,154,847	1,163,326	1,107,877
144,306	63,448	60,691	63,165	56,170	94,996	75,343	66,864	75,681
-	-	-	-	-	-	-	-	-

京都市食肉青年会が定期総会と創立70周年記念式典・祝賀会を開催

京都市食肉青年会(木村駿友会長=写真)は8日、京都市中京区のホテルオークラ京都で第70回定期総会および創立70周年記念式典を開催した。また、記念講演ではグループディスカッションを実施した他、静岡文化芸術大学の曾根秀一教授を講師に迎え、「ファミリービジネスについて～家業を誇りに次世代経営のヒントを学ぶ」と題した講演を聴講。終了後には記念祝賀会を挙行し、今回で61回目を迎えた京都市内の児童福祉施設への牛肉寄付に対して京都市子ども若者はぐくみ局の福井弘局長から感謝状が贈られた。

総会の冒頭、木村会長は「昨年度来、私たち青年会は『伝統と挑戦』を合言葉に、地域の皆さまに安全・安心でおいしいお肉を届けるため、研修や同業・異業種交流を通じて知識と技術の向上に努めて切磋琢磨してきた。諸先輩方が築いてこられた70年の歩みを大切に、次の世代へとつながる新たな一歩を力強く踏み出してみたい」とあいさつ。議事では令和7年度事業経過報告、同会計報告および監査報告、8年度事業計画案、同予算案、その他について審議し全て原案通り可決した。また、最後に本年度で青年会を卒業する松岡隆也氏に木村会長から花束が贈られ、松岡氏が謝辞を述べた。

続いて開かれた式典では、木村会長が「当会は昭和31年、初代会長の野口氏を中心に十数人で発足して以来、本年で70周年を迎えることができた。これもひとえに諸先輩方の長年にわたるご尽力と関係各位の温かいご支援のたまもの。近年、消費者の皆さまの食への意識も多様化し、品質や安全性、さらに環境への配慮など、私たちの責任はますます重要になっており、また、流通や販売の形態も時代と共に大きく変化している。このような時代にこそ青年会の果たす役割は重要であり、私たちは新しい価値の創造に挑みながら、次代へと確かなバトンをつないでいく責務がある」とあいさつ。

来賓では京都市食肉協同組合および京都府食肉業務用卸協同組合の吉岡浩人理事長、一般社団法人日本食肉協会の布川勝一会長、京都食肉買参事業協同組合の大西雷三理事長、京都食肉市場(株)の



宮田典幸社長がそれぞれの立場から祝辞を述べた。来賓紹介の後、青年会への長年の支持をたたえ、吉岡理事長、大西理事長の両氏に木村会長から感謝状を贈呈し式典を終えた。小憩の後、曾根教授が講演。ファミリービジネスの課題や具体的事例、対応策などを説明した他、事業承継を見据えた取り組みの重要点を強調した。

続いて挙行された記念祝賀会では木村会長が「これから先の10年、20年、そして100周年に向けて“伝統の誇りを次世代へ”つなぐべく、食肉業界をさらに魅力あるものとするために私たちは挑戦を続ける」とあいさつ。

続いて京都市子ども若者はぐくみ局の福井局長が登壇。青年会の長年にわたる市内児童福祉施設への牛肉寄付に対して感謝の言葉を述べた後、木村会長に感謝状を贈呈した。芸舞妓による京舞が披露された後、京都府食肉生活衛生同業組合の木村昌彦理事長が乾杯の音頭を取り懇親会に。和やかな雰囲気の中、大西英毅氏が舞台上に上がりあいさつを行った後、正会員全員を呼び、万歳三唱を行って閉会した。

原皮業界を取り巻く厳しい情勢、豚原皮は製造コスト割れの輸出価格続く

既報の通り、東京食肉市場(株)は4月13日と畜分から、豚の原皮価格(40kg以上)を1円(旧価格2円)に改定する。改定は約2年半ぶりとなる。

国内の豚原皮については、タイ、ベトナム、カンボジアといったアジア圏を中心に約9割が輸出に向けられる。最大の需要は衣料用のスエード、皮の表面を削つてのヌバック、そして靴裏用だが、コロナ以降、大消費国である中国の長期経済低迷など、昨今のさまざまな要因が需要を大きく落ち込ませている。また、世界的に皮革需要が減退しており、とくに欧米などにおいては革離れが極めて顕著だ。天然皮革から機能性生地への移行(革靴からスニーカーなど)に加えて裁断、縫製する技術者の高齢化も影響。加えて、ここにきて世界各地の紛争による情勢悪化や米国発の関税問題により、例えば成長市場であったベトナムにも陰りがみえ始めるなど、需給バランスが崩壊している。

こうした中で海外タンナーの手持ち在庫が積み上がり、販売数量に制限がかかっている。また、革製品ではなく、ゼラチン原料などは国内での需要自体は堅調であるものの、それ以上に供給が多く在庫過多の状況にある。これまでは国内で発生する原皮の2〜3割を占める規格外品(2〜3級品)を原料としていたが、販売不振により一部の1級品もゼラチン原料で処分していることなどによる。こうした処理も原皮事業者の経営に大きな負担となっている。

豚原皮の輸出価格は、コロナ禍以降、低迷の一途をたどっている。20年の平均価格は360円。翌21年はコロナからの一時的な反動もあって556円と持ち直し

たものの、その後は右肩下がりに。22年は449円、23年は339円、24年は380円、25年には303円まで落ち込み、今年に入ってから1月が281円、2月が273円、直近の3月は270円と、300円を大きく割り込む水準まで落ち込んでいる。

東京食肉市場の原皮事業者が加盟する東京芝浦原皮協同組合の関係者によると、豚原皮については、引き取りを行うだけで人件費や物流費などによって約150円がかかる。塩蔵して加工を行うと製造コストだけで300円、そのほかのさまざまな経費を勘案すると、損益分岐点は約450円。昨今の情勢であらゆる価格が上昇している中では、それ以上となる可能性が高い。しかし、コロナ以降で分岐点を越えたのは21年のみというのが現実だ。関係者は「原皮を取り巻く事業環境はここ数年ずっと厳しく、好転する材料もみつからない。今回2円から1円に値下げされたが、もはや自助努力だけではどうにもならない。共助、公助も含め支援がほしい」と切実だ。牛原皮も同様に状況は厳しく、皮革産業自体が継続の危機にある。

こうした情勢は原皮事業者だけへの影響にとどまらない。毎日食肉市場・センターでと畜が行われれば、それだけ牛や豚の原皮も発生するが、原皮事業者が全量引き受けて成り立っている構造自体が近い将来ついでる可能性がある。食肉業界にとっても、食肉を安定的に生産していくためには原皮事業の安定継続が不可欠であることは間違いない。そのためには生産者、市場、流通、行政を含めての抜本的な対策が急務といえるだろう。

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス 2026年2月期 決算、営業収益18・8%増

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス(U.S.M.H)は7日、2026年2月期決算を発表した。それによると、営業収益は9637億6200万円(前年同期比18・8%増)、営業利益は50億5千万円(15・5%減)、経常利益は49億1100万円(20%減)、親会社株主に帰属する当期純損失が31億8500万円(前年同期は当期純利益8億1千万円)。既存店の客数増加と

統合したいなげやの業績が寄与し、過去最高の営業収益となったが、不採算店舗の閉鎖や統合に伴う特別利益が減少したことなどから、15年の同社設立以来、初の最終赤字となった。

主要子会社であるマルエツの営業収益は4092億5300万円(2・0%増)、精肉売上高は443億3800万円(3・8%増)、カスミは2807億4800万円(2・1%増)、

281億8600万円(2・6%増)、マックスバリュ関東は454億2200万円(1・5%増)、37億200万円(5・6%増)。2024年11月30日からU.S.M.H子会社となったいなげやの営業収益は2204億5900万円、精肉売上

高は274億9300万円。各社共、おおむね来店客数、客単価が前年同期を上回ったことから営業収益は増収となったが、価格施策の強化により売上総利益率が低下した。

「食品主要 195 社」価格改定動向調査、4月は値上げラッシューTDB

帝国データバンク(TDB)は、主要な食品メーカー195社における価格改定動向調査結果を発表した。それによると、家庭用を中心とした4月の飲食料品値上げは2798品目、値上げ1回当たりの平均値上げ率は月平均14%となった。単月の値上げ品目数が2千品目を超えるのは、25年10月以来6カ月ぶりとなり、26年に入ってからの初の値上げラッシュとなる。ただ、4月としては前年(4225品目)を1427品目・33・8%下回る他、調査を開始した22年以降でも4月としては2番目に少ない水準だった。

食品分野別に集計すると、「調味料」(1514品目)が最も多く、「加工食品」(609品目)は、即席麺や缶詰製品などが中心だった。続く「酒類・飲料」(369品目)の他、「原材料」(259品目)では特に食用油で多くみられた。

26年3月31日時点の値上げは、年間の値上げ品目予定が1万品目を超えていた前年同時期(25年3月31日時点、1万1707品目)に比べ、予定を含めて前年比5割減ペースでの推移となった。ただ、菓子類などで「減量値上げ」が散見される他、米をはじめ原材料高の影響で価格を引き上げるケースが多かった。

値上げ要因では、特に原材料などモノ由来の値上げが多くを占めた。「原材料高」の影響を受けた値上げは99・8%となり、集計を開始した23年以降で最多だった。値上げ要因で前月から上昇したものは、電気・ガスなどの「エネルギー」(60・0%)、トラックドライバーの時間外労働規制などが要因となった輸送コストの上昇分を価格に反映する「物流費」(72・9%)、「円安(為替の変動)」(11・7%)の4要因だった。中でも「円安」は前月(3・3%)から大幅に上昇した。他方、「人件費」由来の値上げは52・7%を占め、過去4年で最高水準での推移となったものの、前月からは低下した。「包装・資材」(68.8%)も前月を下回ったものの、パッケージやトレーなどの値上げによる影響を受け、年間としては過去4年間で最高水準での推移となった。

TDBでは「米国とイスラエルによるイランへの攻撃で中東地域の地政学的リスクが高まっている他、原油供給の不安定化による包装資材やエネルギー高への警戒感もここにきて高まっており、鈍化傾向にあった値上げの動きが、年後半に再び強まる可能性がある」とみている。

オオツカ、くまもとあか牛をスーパーのライフ2店舗で限定販売

食肉加工、販売、卸、飲食店の運営を行うオオツカ(株)(熊本県、荻原健太郎代表取締役社長)は、東京都内のセントラルスクエア押上駅前店(18日から19日まで)とセントラルスクエア恵比寿ガーデンプレイス店(25日から26日まで)でくまもとあか牛の特別販売を実施する。

親会社である、まん福ホールディングス(株)(東京都、加藤智治代表取締役社長)が進める「熊本の美味しさを全国へ広める」ブランディング戦略の一環として販売。



取扱商品は、くまもとあか牛のロース、カタロース、バラ、モモなどを予定している。

宮崎県都城市の養豚農場で豚熱の疑似患畜、同県内の農場では初

宮崎県都城市の養豚農場で9日、豚熱の疑似患畜が確認された。

発生農場では、約5500頭の豚を飼養しており、このうち子豚複数頭に下痢の症状がみられたという。

同日、宮崎県は豚熱対策本部を開催。宮崎県の河野俊嗣県知事は「1年前に野生猪で豚熱が確認され、経口ワクチンの散布、さらには防疫の確認の徹底

を進めてきたが、今回の発生を受け、強い危機感と緊張感を持っている。万が一、患畜が確認されれば迅速に初動防疫を行い、これ以上広げないことを徹底したい」と述べた。

なお、宮崎県の豚の飼養頭数は72万1900頭(令和6年度時点)で、全国第3位。とくに、都城市は生産拠点の中心となっている。

【関東の輸入豚肉現物相場】Fは産地シフト進む、Cは全体的に良化

[フローズン]中東情勢の変化により、原油価格や為替などの状況も逐一変わっていくだけに、輸入を取り巻く環境は依然として不透明感が強い。そうした中で引き続き欧州産ベリー中心に玉なしの状況が続いており、南米など他産地や他部位へのシフトが進んでいる。

[チルド]引き続きフローズンポークがタイトなことに加え、最近の国産相場の高騰などもあり、チルドポークについては全体的に引き合いがみられる。ベリーに加え、ロイン系の荷動きも良化している。

【輸入豚肉現物相場】(関東中間冷蔵庫渡し)

		キロ/円、税抜き		
	輸入元	部位	相場	気配
フローズン	米国産	クッションミート	730中心	→
		テンダーロイン	840中心	→
	カナダ産	ショート・ボックス	790中心	→
		ウデ	790中心	→
		モモ	790中心	→
	デンマーク産	ベリー	玉なし	→
		カラー	玉なし	→
		ロインMM	880中心	→
		テンダーロイン	880中心	→
	フランス産	シートベリー	玉なし	→
カタロース		玉なし	→	
チルド	米国産	ロイン(FLOIN)	760中心	↗
		CCロイン	760中心	↗
		テンダーロイン	1,060中心	↗
		山付ベリー	1,250中心	↗
	カナダ産	ボックス	800中心	↗
		テンダーロイン	1,060中心	↗
		ベリー	1,200中心	↗

【関東の国産豚肉現物相場】C、Fともにスソ物など堅調

新年度に入ってから枝肉相場はさらに上昇しており、上物価格は700円を大きく上回る高値水準で推移。関東では早くも夏日を記録する日が続出しているが、気温の上昇に合わせて全国的に出荷頭数は減少傾向となっている。

一方、行楽需要の本格化で引き続きバラやカタロースの荷動きは堅調であり、スソ物も比較的動いている。GWに向けた手当ても出てくる時期だが、相場高で特売も組みにくく、輸入ポークへシフトするケースも増えてきそう。

フローズンもバラやカタロース、さらにウデやモモなど、全体的に荷動きは良化。また、スペアリブといった季節商材についても引き合

いがみられる。

一方で輸入ポークからのシフトに加え、高豚価が続いてきたことで凍結回しにするケースが例年以上に少なかったために在庫水準が低く、全体的に需給は締まっている。

関東の国産豚カット肉相場

生鮮物		円/キロ
部位	相場	
カタロース	1,100~1,200	
ウデ	780~800	
ロース	1,050~1,150	
バラ	1,150~1,250	
モモ	780~800	
ヒレ	1,000~1,100	

冷凍物		円/キロ
部位	相場	
カタロース	970~1,020	
ウデ	740~780	
ロース	950~980	
バラ	1,030~1,060	
モモ	750~780	
ヒレ	930~980	

【輸入牛現物相場】CF 共に価格高止まりでも引き合い強い

チルドは豪州産、米国産共に前週の価格帯を維持。市中在庫の逼迫感^{ひっばく}は継続しており、部位を問わず潤沢な数量確保が難しくなっている。フローゾンについても豪州産、米国産共に値頃感を打ち出しづらいが、それでも玉は確保しておきたいという末端は少なくない。現在、豪州産カウミートではキロ当たり1300円前後、米国産ショートプレートは1230円以上の価格

での取引が多いようだ。

現地の情勢では米国産の肉牛生体価格が下落傾向。労働者のストライキに伴い処理工場の作業効率が低下して牛の買い控えが起こっていること、中東など国際情勢悪化に伴う市場心理が弱気になっていることなどから牛の生体価格が落ちている。とはいえ、処理能力が落ち、需要は依然として強いことから、食肉としての価格帯は引き続き高い状況が続く。

つまり、ボトルネックが牛の生体供給量ではなく加工数量となっている。ストライキの解消や工場の処理能力の適正化が進めば、価格上昇は止まりそうだが、依然として生体の頭数不足が課題であり、価格が下落に転じるかどうかは不透明だ。

		グラス	ショートグレイン	
豪州産	トップサイド	1,550 ~ 1,600	1,650 ~ 1,750	
	シックフランク	1,400 ~ 1,500	1,500 ~ 1,650	
	アウトサイド	1,450 ~ 1,550	1,450 ~ 1,750	
	ポイント	1,380 ~ 1,480	1,450 ~ 1,700	
	ナーベル	1,200 ~ 1,250	1,250 ~ 1,350	
	ランプ	1,650 ~ 1,720	1,750 ~ 2,000	
	クロッド	1,350 ~ 1,400	1,500 ~ 1,700	
	チャックロール	1,600 ~ 1,650	1,750 ~ 2,100	
	チャックテンダー	1,450 ~ 1,500	1,550 ~ 1,850	
	キューブロール	3,400 ~ 3,700	4,000 ~ 4,500	
C	ストリップロイン	2,600 ~ 2,750	2,700 ~ 3,300	
	テンダーロイン	4,200 ~ 4,600	4,800 ~ 5,250	
	豪州産	チャック&ブレード	-	-
	F	ポイント	1,520 ~ 1,560	-
ナーベル		1,050 ~ 1,280	-	
カウミート		1,150 ~ 1,320	-	
F	トップサイド	1,400 ~ 1,450	-	
	シックフランク	-	-	

		チルド	フローゾン
米	ショルダークロッド	1,700 ~ 1,800	1,550 ~ 1,650
	ショートプレート	1,150 ~ 1,330	1,100 ~ 1,280
国産	ボンレスショートリブ(チョイス)	5,850 ~ 6,540	-
	チャックリブ(チョイス)	2,700 ~ 3,550	2,250 ~ 2,350
	ストリップロイン(チョイス)	4,300 ~ 4,800	-
	リブアイロール(リップオン)	5,200 ~ 5,500	-
	テンダーロイン	5,700 ~ 6,000	-
産	チャックアイロール(チョイス)	2,400 ~ 2,750	2,000 ~ 2,300
	同(プライム)	2,700 ~ 3,000	2,500中心

【ブロイラー市中現物相場】国産生鮮物、輸入物とも高止まり

◇国産物 生鮮モモは気温の上昇に伴い、鍋物、煮物用途での引き合いは弱まり、動きはやや鈍化がみられるが、コスト高や他の畜種の肉類も高いことから日経荷重の東京相場は830円台後半のもちあい推移。生鮮ムネは涼味商材としての本格的な需要期はGW頃からで、現況の動きはやや鈍いものの、500円前後の高止まりが続いている。

◇輸入物 ブラジル産、タイ産共モモ正肉、カット物共に高止まり。輸入量はやや回復しているものの、

現地価格も高値が続いている。

新年度を迎え、春の行楽シーズン中だが、外食、中食とも需要の強い時期に国内在庫が逼迫しており、GWに向けて不透明感が増した。

単位:円/キロ

ブロイラー現物相場 単位:円/キロ

国産冷凍物	
モモ正肉(産地凍結)	750~790
ムネ正肉(〃)	410~490
手羽モト(〃)	300~350
手羽サキ(〃)	玉なし
砂キモ(〃)	玉なし
ササミ(〃)	380~500

輸入物	
米国産モモ正肉(240gUP)	玉なし
米国産ジャンボレッグ(350gUP)	350中心
米国産BIL	530~550
ブラジル産モモ正肉	770~790
ブラジル産モモ角切り	830~850
ブラジル産皮なしモモ正肉	780中心
ブラジル産グリラー(1000gUP)	450~470
ブラジル産手羽サキ(50gUP)	600中心
タイ産モモ正肉	770~790
タイ産モモ角切り(25~30g)	830~850
米国産モモ串	玉なし

[資料] 日本食肉流通センター週間市況 〈和牛・交雑牛・乳牛チルド〉

(令和8年3月29日～4月4日)

(単位：キロ当たり円、税込み、重量kg)

和牛チルド「4等級」		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	
		首都圏	カタロース	3,510	3,576	4,860	3,880	4,138	3,551	4,320	4,320	4,190
	カタ	3,447	3,574	3,899	3,596	7,719	3,392	3,564	3,888	3,610	8,890	
	カタバラ	2,300	2,300	2,636	2,391	2,856	2,244	2,314	2,333	2,311	1,095	
	マエセット	-	-	-	-	633	-	-	-	-	-	
	ヒレ	8,206	9,180	9,563	8,965	1,394	8,640	9,526	9,720	9,456	1,310	
	ロイン	6,264	6,789	9,396	7,335	1,884	5,400	5,832	5,962	5,719	4,224	
	ロインセット	6,425	6,548	7,470	6,599	1,399	-	-	-	-	627	
	トモバラ	1,836	2,142	2,376	2,124	12,689	2,169	3,229	3,579	3,171	6,414	
	ウチモモ	3,843	4,092	4,210	4,041	1,701	3,684	3,996	3,996	3,933	3,033	
	シントアマ	3,996	4,158	4,374	4,183	2,907	3,847	3,996	4,320	4,074	2,250	
	ランイチ	4,107	4,212	4,481	4,279	2,144	3,996	3,998	4,298	4,056	3,115	
	ソトモモ	3,228	3,240	3,564	3,315	1,124	3,632	3,836	3,996	3,832	1,203	
	スネ	2,012	2,042	2,088	2,043	2,715	2,084	2,225	2,268	2,187	2,233	
	モモセット	3,924	4,050	4,186	4,081	9,858	3,618	3,738	3,888	3,752	13,388	
	セット	3,563	4,221	4,612	4,168	21,601	3,434	3,775	4,298	3,850	20,715	
	重量合計	74,762						79,847				
中京圏	カタロース	3,348	3,510	3,672	3,535	2,210	-	-	-	-	935	
	カタ	3,240	3,564	3,780	3,538	1,914	-	-	-	-	600	
	カタバラ	2,268	2,970	3,348	2,876	1,660	-	-	-	-	449	
	ヒレ	-	-	-	-	645	-	-	-	-	248	
	ロイン	4,860	5,292	6,702	5,395	1,844	-	-	-	-	273	
	トモバラ	1,728	1,890	2,300	1,885	3,397	1,782	1,817	4,126	2,376	2,065	
	ウチモモ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	372	
	シントアマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	999	
	ランイチ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	509	
	ソトモモ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	552	
	スネ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	415	
	モモセット	3,672	3,888	3,996	3,878	1,148	-	-	-	-	-	
セット	3,637	3,637	3,739	3,659	4,498	3,464	3,704	4,104	3,703	5,095		
	重量合計	17,316						12,512				

(令和8年3月29日～4月4日)

交雑牛チルド「3等級」		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	
		首都圏	カタロース	2,685	2,971	3,240	2,992	7,367	2,862	3,070	3,348	3,053
	カタ	2,538	2,808	2,884	2,767	9,078	2,534	2,610	2,786	2,635	10,576	
	カタバラ	2,015	2,619	3,186	2,644	2,132	1,531	1,619	1,880	1,624	4,558	
	ヒレ	6,450	6,548	6,966	6,597	3,296	6,264	7,020	7,107	6,890	3,437	
	ロイン	4,536	4,674	4,806	4,681	1,592	4,509	4,800	4,860	4,724	7,868	
	トモバラ	1,620	2,484	2,894	2,331	6,620	1,566	1,728	2,160	1,795	12,249	
	ウチモモ	2,484	2,678	2,808	2,656	4,751	2,484	2,592	2,700	2,597	5,453	
	シントアマ	2,613	2,754	2,916	2,797	4,133	2,538	2,700	2,808	2,684	5,413	
	ランイチ	2,592	2,754	3,132	2,846	3,293	2,538	2,675	2,754	2,654	5,399	
	ソトモモ	2,225	2,376	2,484	2,367	3,229	2,376	2,484	2,564	2,487	6,351	
	スネ	1,674	1,728	1,890	1,759	2,792	1,728	1,823	1,931	1,813	5,901	
	モモセット	-	-	-	-	-	2,538	2,657	2,898	2,697	11,336	
	セット	2,773	3,033	3,300	3,032	34,204	2,008	3,034	3,240	2,994	32,254	
	重量合計	82,487						125,613				

乳牛チルド「3等級」		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	
		首都圏	カタロース	2,700	2,958	3,024	2,930	2,366	2,580	2,835	3,078	2,819
	カタ	-	-	-	-	823	2,182	2,281	2,430	2,279	4,000	
	カタバラ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	三角バラ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	555	
	ブリスケット	-	-	-	-	-	1,404	1,458	1,512	1,437	1,060	
	ヒレ	5,400	5,702	6,156	5,736	1,536	5,184	5,940	6,282	5,819	2,148	
	ロイン	-	-	-	-	977	3,482	3,888	3,996	3,766	2,029	
	トモバラ	1,404	2,538	3,294	2,490	2,626	1,258	1,836	2,091	1,803	4,445	
	ウチモモ	2,160	2,322	2,590	2,325	1,418	2,138	2,160	2,314	2,179	3,542	
	シントアマ	2,190	2,211	2,376	2,223	1,626	2,052	2,160	2,160	2,139	1,118	
	ランイチ	2,028	2,190	2,268	2,179	1,370	2,106	2,160	2,268	2,174	1,191	
	ソトモモ	1,149	1,149	1,944	1,395	1,254	2,106	2,160	2,160	2,143	1,697	
	スネ	1,512	1,674	1,782	1,632	1,777	1,636	1,728	1,855	1,743	3,268	
	セット	2,529	2,808	2,808	2,745	13,429	1,933	2,108	2,318	2,105	19,808	
	重量合計	29,202						48,123				

[資料] 2026年2月分の食肉輸入通関実績⑩

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

(単位: 1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 国名 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 国名 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

IRELAND	206 KG	528000	313252	1200000	712349
SPAIN	218 KG	17860	9769	90000	50191
CANADA	302 KG	851020	496937	1923700	1134554
USA	304 KG	5508616	3247856	10491240	6213208
MEXICO	305 KG	770628	445489	2156156	1237008
CHILE	409 KG	1042000	571245	2376000	1304584
BRAZIL	410 KG	14688	9118	14688	9118
TOTAL	990 KG	9095848	5332293	18950042	11152703
(E. U)	991 KG	863090	506877	1864854	1100209

1602. 49-100 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(豚のもの)(肩肉、もも肉を除く。)(混
合物を含む。)(腸、ぼうこう又は胃の全形のもの及
び断片(単に水煮したもの))

SPAIN	218 KG	22190	9698	22190	9698
MEXICO	305 KG	23970	5364	40065	8571
TOTAL	990 KG	46160	15062	62255	18269
(E. U)	991 KG	22190	9698	22190	9698

1602. 49-220 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(豚のもの)(肩肉及びもも肉を除
く。)(ハム及びベーコン(滅菌したものを除く。)、
プレスハム(豚の肉又はくず肉及びつなぎから成る
ものに限る。))並びにその他の調製をし又は保存に
適する処理をした物品で豚の肉又はくず肉(1個の
重量が10g以上のものに限る。))のみから成るも
の(課税価格が1kgにつき豚肉加工品に係る分岐点
価格を超えるもの)

CHINA	105 KG	94611	139409	130074	186523
TAIWAN	106 KG	5082	9115	12097	22188
THAILND	111 KG	25232	36877	35444	52717
SNGAPOR	112 KG	4316	11230	4316	11230
FRANCE	210 KG	1044	2275	1928	4623
SPAIN	218 KG	-	-	459	1144
ITALY	220 KG	-	-	24368	32074
AUSTRIA	225 KG	-	-	1234	4648
CANADA	302 KG	5880	6477	5880	6477
USA	304 KG	35607	122729	70597	231112
TOTAL	990 KG	171772	328112	286397	552736
(E. U)	991 KG	1044	2275	27989	42489

1602. 49-290 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(豚のもの)(肩肉、もも肉を除く。)(そ
他のもの)

R KOREA	103 KG	8568	6468	8568	6468
CHINA	105 KG	743618	457922	1686258	1001212
TAIWAN	106 KG	3991	3914	3991	3914
THAILND	111 KG	97704	127491	156408	229175
SNGAPOR	112 KG	-	-	12240	11081
PHILPIN	117 KG	-	-	360	530
DENMARK	204 KG	121567	89557	566324	394932
NETHLD	207 KG	15167	15668	15167	15668
FRANCE	210 KG	4820	6204	4820	6204
GERMANY	213 KG	17640	12054	17640	12054
ITALY	220 KG	-	-	1327	1555
USA	304 KG	1848821	1461923	3886419	3055846
MEXICO	305 KG	88100	53812	262974	177244
BRAZIL	410 KG	32091	10822	32091	10822
AUSTRAL	601 KG	-	-	3840	14489
TOTAL	990 KG	2982087	2245835	6658427	4941194
(E. U)	991 KG	159194	123483	605278	430413

1602. 50-100 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(牛のもの)(腸、ぼうこう又は胃の全
形のもの及び断片(単に水煮したもの))

SPAIN	218 KG	-	-	17041	7799
USA	304 KG	156859	77401	466166	230386
AUSTRAL	601 KG	994	468	29631	14275
TOTAL	990 KG	157853	77869	512838	252460
(E. U)	991 KG	-	-	17041	7799

1602. 50-291 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(牛のもの)(臓器及び舌)(単に水煮し
たもの)(気密容器入りのもの(野菜を含むもの)を
除く。)

BRAZIL	410 KG	-	-	4101	4315
TOTAL	990 KG	-	-	4101	4315

1602. 50-339 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(牛のもの)(臓器及び舌を除く含有量
の合計が全重量の30%未満のもの)(米を含むも
の)(気密容器入りものを除く。)(野菜を含むもの
を除く。)

AUSTRAL	601 KG	15120	15811	15120	15811
TOTAL	990 KG	15120	15811	15120	15811

1602. 50-390 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(牛のもの)(臓器及び舌を除く含有量
の合計が全重量の30%未満のもの)(その他のもの)

CHINA	105 KG	64584	55991	193488	167801
TOTAL	990 KG	64584	55991	193488	167801

1602. 50-510 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(牛のもの)(調味した後に乾燥したも
の)(気密容器入りもの)(冷蔵及び冷凍のいずれ
もしていないもの)

NEWZELD	606 KG	-	-	14197	73023
TOTAL	990 KG	-	-	14197	73023

1602. 50-590 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(牛のもの)(調味した後に乾燥したも
の)(気密容器入りものを除く。)

CHINA	105 KG	-	-	1842	9835
AUSTRAL	601 KG	4704	36234	10212	68187
TOTAL	990 KG	4704	36234	12054	78022

1602. 50-600 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(牛のもの)(コーンビーフ)

PHILPIN	117 KG	-	-	14291	9777
BRAZIL	410 KG	1387	982	18408	15414
TOTAL	990 KG	1387	982	32699	25191

1602. 50-700 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(牛のもの)(臓器及び舌を除く含有量
の合計が全重量の30%以上のもの)(気密容器入り
のもの(野菜を含むもの))

CHINA	105 KG	18532	14607	27798	21929
MALYSIA	113 KG	-	-	207	265
AUSTRAL	601 KG	85332	93942	678494	724408
TOTAL	990 KG	103864	108549	706499	746602

1602. 50-890 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(牛のもの)(臓器及び舌を除く含有量
の合計が全重量の30%以上のもの)(気密容器入り
のもの(冷蔵及び冷凍のいずれもしていないもの)に
限るものとし、野菜を含むものを除く。)(その他の
もの)

MALYSIA	113 KG	-	-	155	247
TOTAL	990 KG	-	-	155	247

1602. 50-999 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、
くず肉及び血(牛のもの)(臓器及び舌を除く含有量
の合計が全重量の30%以上のもの)(気密容器入り
のものを除く)(その他のもの)

USA	304 KG	18506	35098	18506	35098
AUSTRAL	601 KG	-	-	9371	17827
TOTAL	990 KG	18506	35098	27877	52925

(続く)

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 4月9日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A 84頭	高値	3,349	2,619	2,536	-	-
		安値	2,569	2,453	2,483	-	-
		平均	2,805	2,551	2,506	-	-
		頭数	61	16	7	-	-
	雌 B -頭	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
	去 A 199頭	高値	3,138	2,628	2,556	-	-
		安値	2,501	2,377	2,465	-	-
		平均	2,737	2,557	2,499	-	-
		頭数	154	31	14	-	-
去 B -頭	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
	頭数	-	-	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B 16頭	平均	1,945	1,860	1,786	1,743	-
		頭数	1	3	5	7	-
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
	去 B 15頭	平均	-	1,894	1,824	1,755	-
		頭数	-	3	8	4	-
去 C 2頭	平均	-	-	1,799	1,675	-	
頭数	-	-	1	1	-		

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	405 404	1,004 875	- 177.0	(競り)	(相対)	
				-	10	58

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,666	1,867	1,915	1,914	-
	B	-	-	1,748	1,788	-
和 去	A	2,623	2,516	-	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	1,261	1,204
	C	-	-	-	1,234	1,198
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	1,841	1,836	1,791	1,697	-
	C	-	-	-	1,726	-
交 去	B	1,879	1,872	1,789	1,750	-
	C	-	-	1,730	1,729	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	845	896	797	946	810
	安値	734	702	677	421	261
	平均	768	728	704	687	487
	頭数	(4)	(357)	(273)	(117)	(124)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 相対	高値	-	-	-	512	512
	安値	-	-	-	512	512
	頭数	(-)	(-)	(-)	(2)	(8)

[大阪食肉卸売市場] 4月9日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) []は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,811	2,574	2,415	-	-
(頭数)	(7)	(5)	(1)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,943	2,510	-	-	-
(頭数)	(5)	(3)	(-)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	1,853	1,841	1,749	-
C	-	-	1,800	-	-
交雑去 B	2,033	1,923	1,833	-	-
C	-	1,819	-	-	-
豚	-	710	708	508	489

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	4月9日	4月8日	(4月累計)
豚	60,500	60,300	419,600
成牛計	4,150	4,640	29,910
和牛雌	1,030	1,190	7,380
和牛去勢	1,320	1,310	8,520
乳牛雌	720	680	4,770
乳牛去勢	360	480	2,790
交雑雌	330	540	3,280
交雑去	390	440	3,160

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 4月9日

東京	1,791 円	(前日 1,782 円)
大阪	1,833 円	(前日 1,823 円)

[豚・全農建値] 4月9日

上	中	取引頭数	市況
724 円	701 円	1,252 頭	急落

と畜 売買	牛 96 頭	豚 58 頭	牛概況	もちあい
	牛 69 頭	豚 129 頭	豚概況	まちまち

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 4月9日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	691 (691)	- (-)	5,582	-	もちあい
仙台 [中]	728 (723)	643 (634)	431	40	反発
栃木 [地]	826 (813)	800 (764)	1,434	57	続伸
茨城 [地]	754 (768)	726 (742)	1,130	610	下押し
群馬 [地]	736 (735)	646 (639)	2,019	256	強含み
さいたま [中]	710 (728)	697 (720)	261	262	続落
東京 [中]	728 (760)	704 (716)	1,004	875	急落
横浜 [中]	735 (758)	702 (724)	649	640	下押し
山梨 [地]	706 (706)	694 (701)	194	191	もちあい
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	780 (759)	771 (728)	834	279	上伸
京都 [中]	723 (-)	655 (-)	73	86	もちあい
大阪 [中]	710 (717)	708 (713)	58	95	弱含み
神戸 [中]	701 (-)	694 (-)	47	125	-
岡山 [地]	706 (706)	681 (701)	235	293	もちあい
広島 [中]	- (748)	- (716)	353	-	上場なし
福岡 [中]	713 (713)	683 (679)	451	181	もちあい

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 4月2日～4月8日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,696,199 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,134	1,224	1,285	1,224	64,793
うで	755	810	873	811	111,609
ロース	1,131	1,210	1,296	1,215	132,462
ばら	1,200	1,261	1,296	1,247	240,325
もも	784	816	874	828	137,876
ヒレ	1,075	1,099	1,205	1,115	14,994
セット	1,018	1,079	1,093	1,068	994,140

◇近畿圏 総重量 682,944 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,274	1,360	1,425	1,355	57,047
うで	788	807	855	808	104,407
ロース	1,188	1,245	1,305	1,248	93,544
ばら	1,310	1,351	1,436	1,365	122,304
もも	789	804	861	811	156,759
ヒレ	1,106	1,323	1,375	1,286	11,458
セット	1,034	1,076	1,148	1,083	137,425

[食鳥正肉日経相場] 4月8日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社) ※休載

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	-	-	-	-
ムネ	-	-	-	-

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	765	823	1,050	4
ムネ	438	492	610	1

[農水省統計情報部食鳥市況] 4月7日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値	1,103	690	550	600	650
安値	770	439	290	360	350
平均	847	509	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間中(1週間分)に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ(単価・重量)を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値(加重平均値)。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

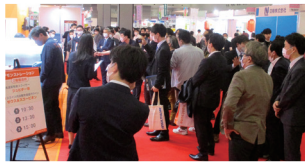
銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

イベント

国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、フランクセット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々々の最も話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

教材&レポート等

あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

平野正男 著 鏡 晃 A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ

牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版

牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂新版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

ステーションナリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995